



岡崎市立愛宕小学校 校長通信 令和5年2月6日（月）



だいすきいっぱい チーム愛宕



2月1日（水）から17日（金）まで「なわとび週間」です。子供たちは、長放課や昼放課、また体育の授業でなわとびの練習に励んでいます。自分の目標に向かって挑戦しています。校舎内2階図工室横の掲示板には跳び方のコツが示してあります。私は連続の二重とびも苦しい中、子供たちは連続でどんどん跳んでいきます。子供たちの上達の速さに感心しています。

2月6日（月）朝、なわとび集会がありました。体育委員が中心となってこの集会の企画・運営をしました。集会では、良い跳び方と悪い跳び方を実際に示しながら、なわとびが上手くなるコツを説明しました。難しい数種類の跳び方も披露し、最後の三重とびは米澤先生が披露しました。拍手喝采でした。前とびと後ろとびについては、30秒で何回跳べるか全員で挑戦しました。手首を上手に使ってなわを操っている子供が大勢いました。この時期、市内でもほとんどの小学校がなわとびに挑戦しています。寒い中ですが、こうして体を動かし、体力をつけ、丈夫な体をつくることはよいことです。



2月3日（金）節分の日には、鬼がやってきました。節分です。長放課に運動場に鬼に扮した教員が子供たちと触れ合いました。自分の心の中にある悪い鬼を追い払い、自分自身を高めてほしいです。昔、本校でやっていた豆まき集会を思い出しました。学級の中で直したいことを書き、その鬼に向かって「鬼は外」と唱えます。よりよい学級になっていくことを願います。鬼に扮した先生、ありがとうございました。



授業後、教職員はプログラミング学習について研修を行いました。アーティファクト2.0を使用した理科の授業研修でした。プログラミング教育(小学校)のねらいは、**①**プログラミング的思考の育成 **②**プログラムの働きやよさ、情報社会がコンピュータ等の情報技術によって支えられていることに気付かせ、コンピュータ等を上手に活用して身近な問題を解決したり、よりよい社会を築いたりしようとする態度の育成 **③**各教科等での学びをより確かなものにする、です。楽しく分かりやすい授業ができるように、教職員も日々学んでいます。時代の流れに乗り、先を見越して研修を進めていかなければなりません。私が学生の頃はなかったのが、プログラミング学習、外国語、総合的な学習、学習情報モラル教育等です。今の子供たちは、本当に多くのことを学んでいます。この時代の流れにしっかりと乗っていかなければなりません。未来を生き抜いていく子供たちのために。

